

物件説明書

次の動作をするカーナビゲーション・システム。

1 カメラの起動

カーナビゲーション・システムの電源が入っているときに、車内のコントロールパネル（図1）のカメラボタン⑥を押下すると、ドアミラーに配設されたカメラ（図2）が起動し、前輪近傍を撮影する（図3）

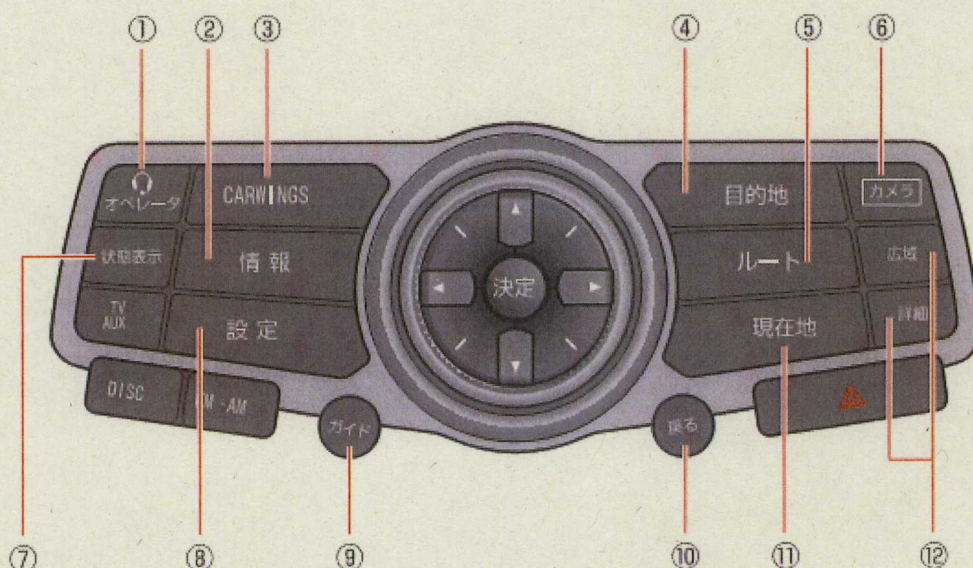


図1 コントロールパネル

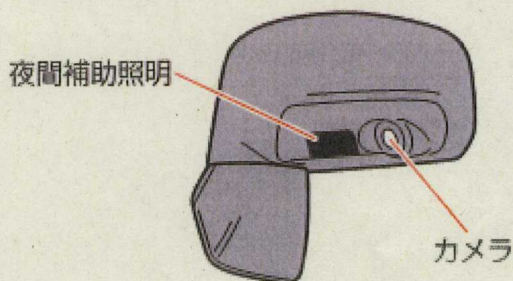


図2 ドアミラーに配設されたカメラ

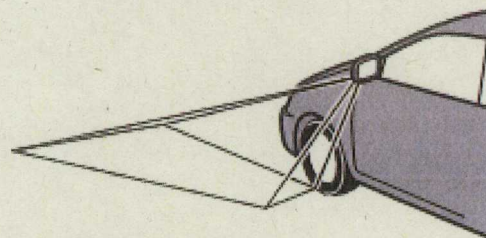
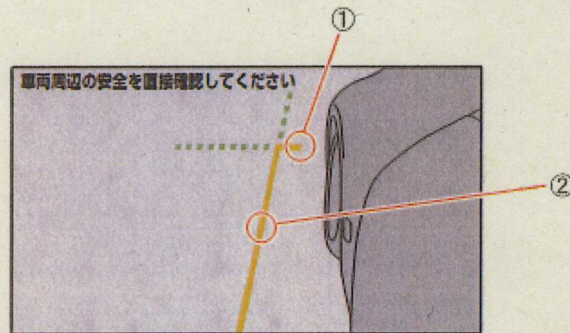


図3 カメラの撮影範囲

2 目安ラインの表示

撮影画像に重畳された目安ラインが表示される（図4）。



※警告文の表示位置は車種によって異なります

- | | |
|---|---|
| <p>① 前端目安ライン
車両前方の位置の目安を示します。
延長部分が破線で表示されます。</p> | <p>② 側方目安ライン
ドアミラーを含めた車幅の目安を示します。
延長部分が破線で表示されます。</p> |
|---|---|

図4 目安ラインの表示

3 表示位置の調整

故障診断画面より、「カメラコントロールユニット」を選択する。

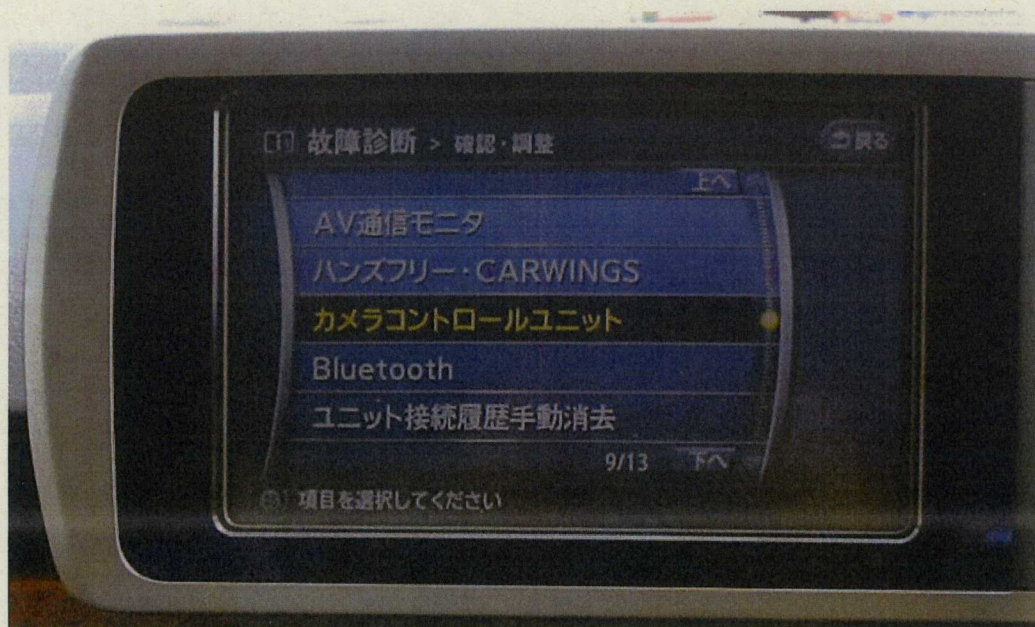


図5 故障診断>確認・調整画面

「カメラ目安ライン補正機能」を選択する。

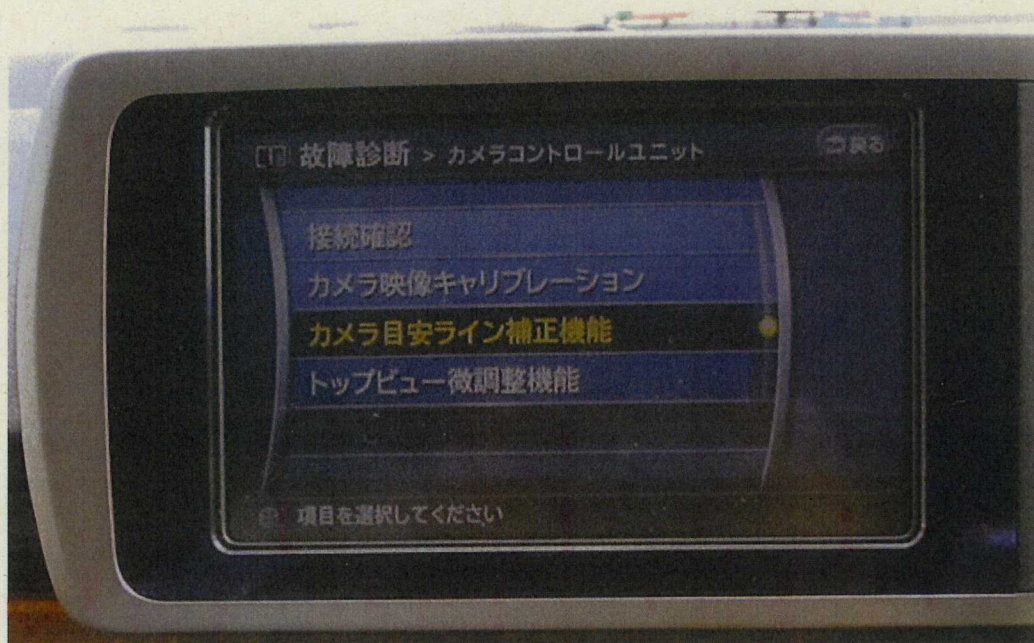


図6 故障診断>カメラコントロールユニット画面

「サイドビュー」を選択する。

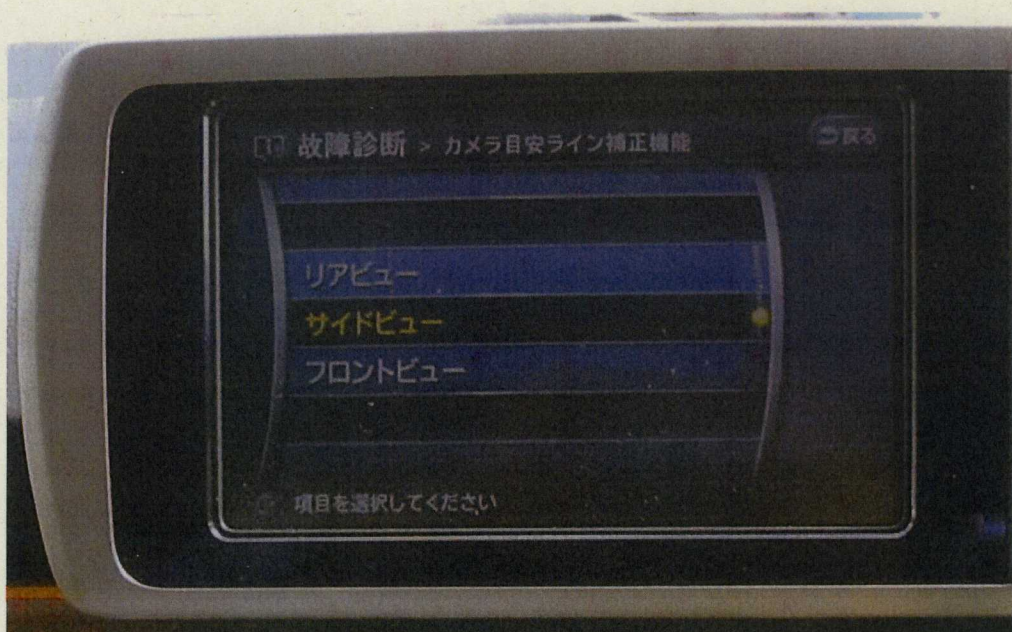


図7 故障診断>カメラ目安ライン補正機能画面

目安ラインの調整画面に入る。

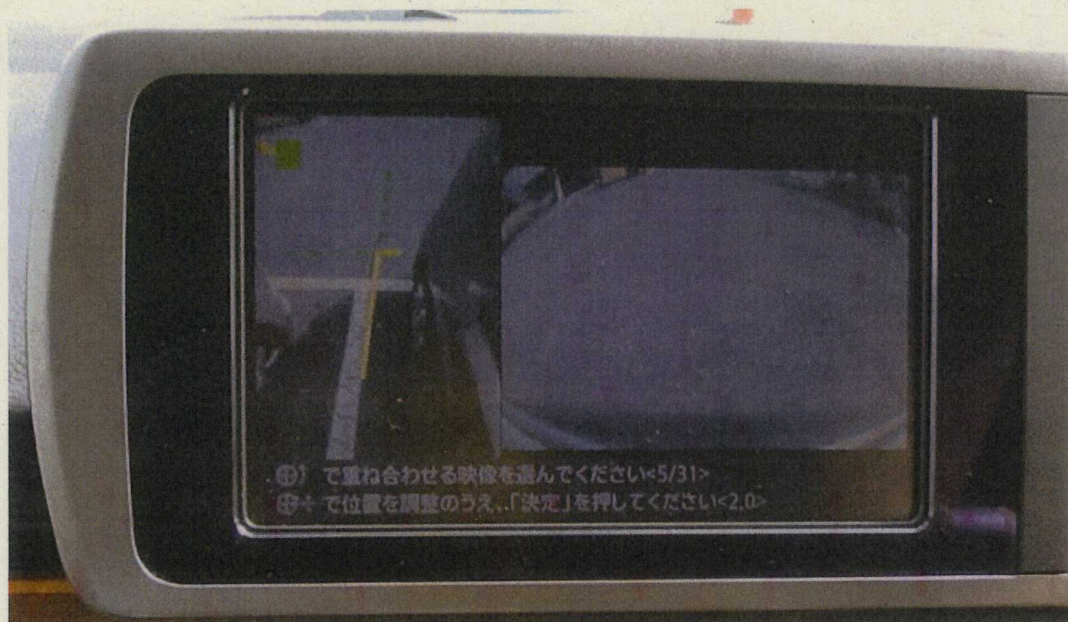


図8 目安ラインの調整画面

目安ラインの調整画面において、コントロールパネル中心のマルチファンクションスイッチの8方向スイッチ②を用いて、目安ラインを上下左右に移動させ、その位置を調整する。

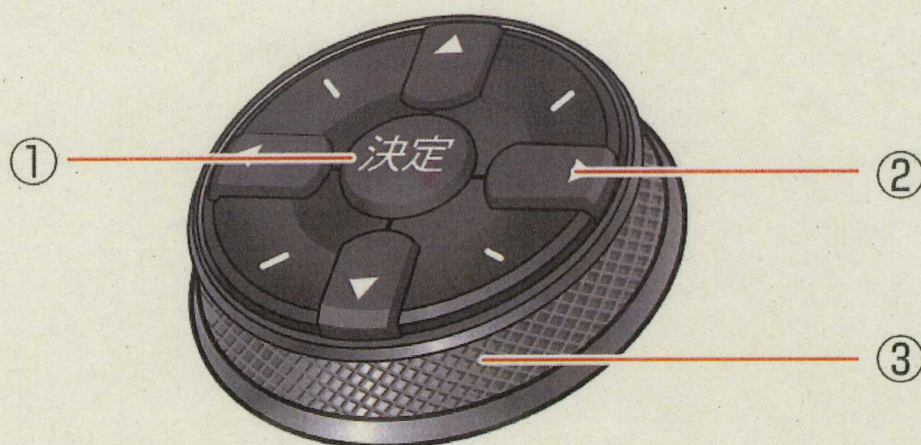


図9 マルチファンクションスイッチ